

平成22年度共同利用実施報告書(研究実績報告書)

1. 共同利用種目 (該当種目にチェック)

- 特定共同研究(A) 特定共同研究(B) 特定共同研究(C) 一般共同研究
 地震・火山噴火予知研究 施設・実験装置・観測機器等の利用
 データ・資料等の利用 研究集会

2. 課題番号または共同利用コード 2010-W-01

3. プロジェクト名、研究課題、集会名、または利用施設・装置・機器・データ等の名称

和文: 揺れる直前の地震動予測:さらなる迅速化と精度の向上英文: Predication of ground motion just before its shaking: further development4. 研究代表者所属・氏名 気象研究所 地震火山研究部・干場充之(地震研究所担当教員名) 東田進也准教授・ト部卓准教授

5. 利用者・参加者の詳細 (研究代表者を含む。必要に応じ行を追加すること)

氏名	所属・職名	利用・参加内容または 施設,装置,機器,データ	利用・参加期間	日 数	旅費 支給
	(旅費支給者を当欄に記入した。参加者全体については別紙1に記入)				
香川敬生	鳥取大学大学院工学研究科教授	参加・発表	12月7日	1	有
三辻和弥	山形大学地域教育文化学部准教授	参加・発表	12月6, 7日	2	有
ツァンバ・ツォゲレル	東北大学大学院工学研究科大学院生	参加・発表	12月6, 7日	2	有
入倉孝次郎	愛知工業大学地域防災センター客員教授	参加・発表	12月6, 7日	2	有
赤澤隆士	(財)地域 地盤 環境 研究所主任研究員	参加・発表	12月6, 7日	2	有
倉橋 奨	愛知工業大学地域防災センターPD研究員	参加・発表	12月6, 7日	2	有
飯尾能久	京都大学防災研究所 教授	参加・発表	12月6日	1	有
松崎伸一	四国電力 副リーダー	参加	12月6, 7日	2	有
正木和明	愛知工業大学地域防災センター教授	参加	12月6日	1	有
ト部卓	地震研究所 准教授	参加	12月6, 7日	2	有
	(旅費支給者以外は別紙1)				

6. 研究内容（コンマ区切りで3つ以上のキーワードおよび400字程度の成果概要を記入）

キーワード：

地震動予測，緊急地震速報，地震観測，処理システム，地震防災・減災

研究集会「揺れる直前の地震動予測：さらなる迅速化と精度の向上」は，平成22年12月6，7日に開催され，それぞれの日に約50名の参加者を集めて，地震研究所1号館のセミナー室にて開催された．25題の研究発表があり，地震の始まりの波形がマグニチュードに依存するかに関する講演から始まり，気象庁の緊急地震速報の現状と将来計画，各機関で計画されている観測網の進展，速報の伝達方法や利活用状況，オンサイト処理や気象庁の緊急地震速報との併合処理，震源・マグニチュード推定や震度予測の迅速化と精度向上，また，巨大地震時の震源域の即時推定，より精緻な処理手法，将来展望などに関する議論がなされた．今回の研究集会での参加者間における新しい知見の共有化と活発な議論による処理手法の深化によって，今後のこの分野における研究の発展，さらには，地震防災や減災にむすびつくものと期待される．

7. 研究実績報告（公表された成果のリスト*¹または2000～3000字の報告書）

(*¹論文タイトル、雑誌・学会・セミナー等の名称、謝辞への記載の有無、ポイント数、電子ファイル添付のこと)

プロシーディングスの公開

地震研究所の共同利用研究の成果のURLにて公開（謝辞に記載あり） 5ポイント

<http://www.eic.eri.u-tokyo.ac.jp/viewdoc/yure2010/index.html>

2010 地震研究集会「揺れる直前の地震動予測:さらなる迅速化と精度の向上」参加者名簿

氏名	職名	所属	12/6	12/7	懇親会
倉橋 奨	PD研究員	愛知工業大学	○	○	○
赤澤 隆士		地域地盤環境研究所	○	○	○
神定 健二	講師 研究員	高見沢 サイバシステムズ	○	○	○
能勢 芳		氣象庁	○		
中村 洋光		防災科 研	○	○	
東田 雄也		氣象庁	○	○	○
PAUL Rydeler		ERI	○		○
久保 智弘		工学院大学	○	○	○
上村 真美		株式会社 DYNASTY	○	○	
川上 貴子		埼玉女子	○		
青柳 真		防災科 研	○	○	○
伊藤 崇		読売新聞	○		
石田 梢		NTTドコモ	○		
卜部 卓		ERI	○	○	○
TSAMBA		Tohoku Univ.	○	○	○
中村 亮一		東電設計	○		
伊藤 貴雄		ERI	○	○	
神田 克久		小堀/健二研究所	○	○	○
入倉 孝治		響工大	○	○	
百瀬 匡浩		高見沢サイバシステムズ		○	

4

2010 地震研研究集会「揺れる直前の地震動予測:さらなる迅速化と精度の向上」参加者名簿

氏名	職名	所属	12/6	12/7	懇親会
干場 亮之	室長	気象研究所	○	○	○
大下 和生	セラ	"	○	○	○
石田 瑞穂	"	JAMSTEC	○	○	
合田 礼久		京大研	○		○
岩切 一宏		気象研究所	○	○	
神谷 真一郎		JAMSTEC	○	○	
中村 和久		JAMSTEC	○	○	
下山 利治		気象庁	○	○	○
宮澤 理絵		ERI	○		
三正 和明		愛知大	○		○
堀内 茂夫		防災科技研	○	○	○
堀 博史		神戸大	○	○	
松崎 伸		四国電力	○	○	○
中嶋 繁		JR東海	○	○	○
真城 亮成		北海道大	○	○	○
菅野 崇亮		トコエ	○		
野田 信太		鉄道総合研	○	○	○
三戸 孝子		山形大	○	○	○
南雲 浩樹		東電設計	○	○	
中車 和史		EKI	○		

2010 地震研研究集会「揺れる直前の地震動予測:さらなる迅速化と精度の向上」参加者名簿

氏名	職名	所属	12/6	12/7	懇親会
工藤一嘉	教授	日本大学生産工	○	○	
山田真澄	教員	京大	○	○	○
山本俊六	室長	鉄道総研	○	○	○
藤野 浩	教授	ERI	○	○	○
三宅 弘	助教	"	○	○	
碓岡 弘	"	"	○	○	○
Kuyuk H. Sedor	H. Sedor	ERI - koketsu lab	○	○	○
栗田 祐介	学生	ERI	○	○	
他谷 周一	教授	JR東海	○	○	○
横井 佐代子		ERI	○		
吳 長江		TNES	○	○	○
後藤 洋三		ERI	○		
小原 一成		"	○		
野々村 義雄		高見沢サイバネティクス		○	
下里 雄二		"		○	
箱崎 正功		"		○	
堀内 茂木		NIED		○	
内藤 昌平	研究員	"		○	
岩田 再義	"	鉄道総研		○	
本 亨 (同)		NHK		○	

2010 地震研研究集会「揺れる直前の地震動予測:さらなる迅速化と精度の向上」参加者名簿

氏名	職名	所属	12/6	12/7	懇親会
香川 尚志	教授	鳥取大学大学院工学研究科		○	
足永 将宏	研究員	鉄道総合技術研究所		○	
西牧 仁高		(株)高見沢システムズ		○	
中野 優	研究員	JAMSTEC		○	

2010 地震研研究集会「揺れる直前の地震動予測:さらなる迅速化と精度の向上」参加者名簿

氏名	職名	所属	12/6	12/7	懇親会
萩原 由訓		(株)大林組		○	
東田 水也		気象庁			
能登 努		気象庁		○	
石岡 瑞穂		JAMSTEC			